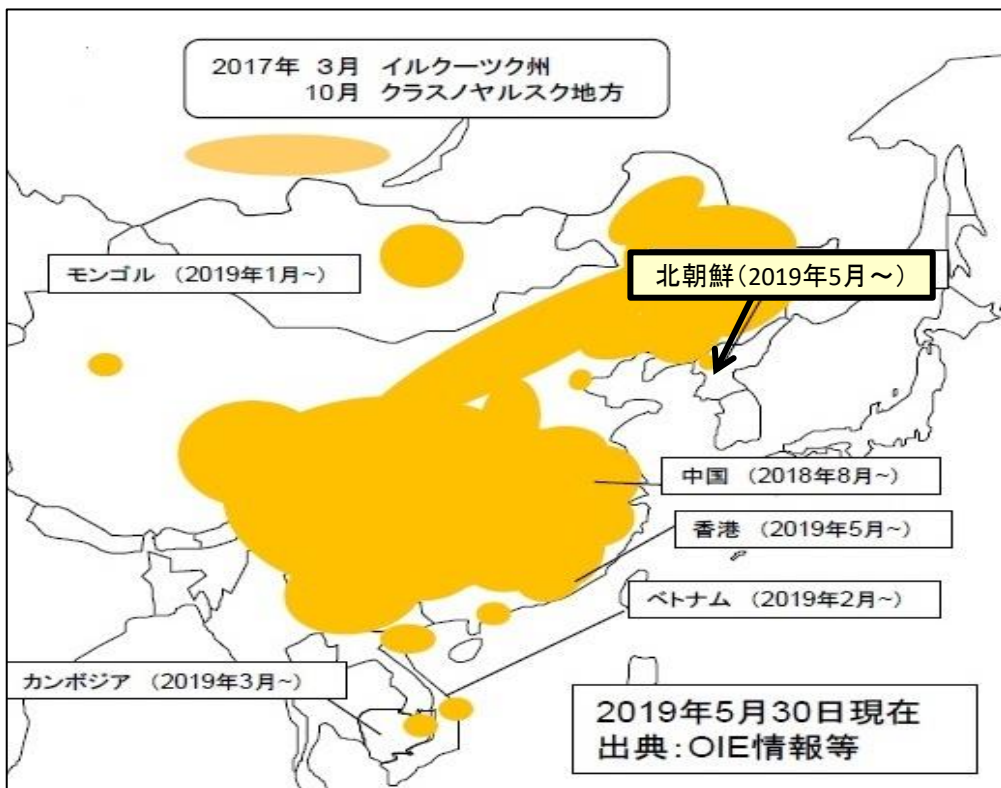


北朝鮮で「アフリカ豚コレラ」の発生を確認！

2007年にロシアでアフリカ豚コレラが確認されて以降、その発生地域が徐々に拡大しており、2019年5月、北朝鮮で本病の発生が確認されました。日本に本病が侵入するリスクが高まっていますので、毎日の健康観察と異常の早期発見、早期通報をお願いします！

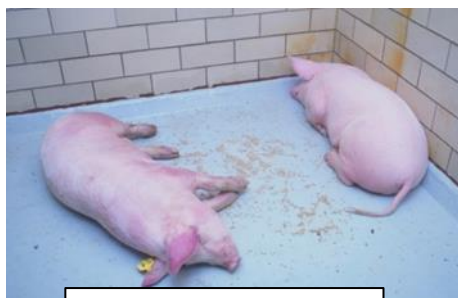


発生状況

発生件数	1件
発生場所	北朝鮮北部 慈江道
発生日	5月23日
疑い頭数	99頭
死亡頭数	77頭
淘汰頭数	22頭

アフリカ豚コレラの症状

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42℃)、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。



突然死やうずくまり



耳の紅斑

写真出典: USDA APHIS Plum Island Animal Disease Center

豚、いのしし飼養者の皆様へ

飼養衛生管理基準の遵守により、本病の侵入防止・発生予防に努めていただきますようお願いいたします。

毎日の健康観察と異常の早期発見・早期通報をお願いします。